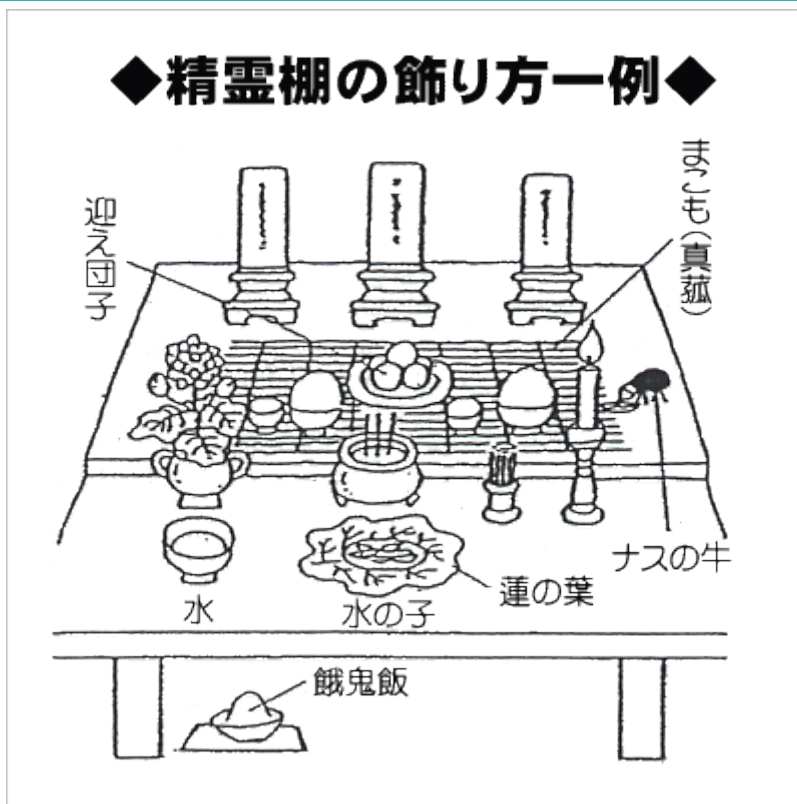


◆精霊棚の飾り方一例◆



お盆の精霊棚の一例。机に真菰まこもを敷き仏壇の中からお位牌を移します。香炉・灯明・花立・水向け皿・水の子・茄子の牛・胡瓜の馬。

普仙寺戦没者戦災者追悼法要

普仙寺檀信徒の戦没者・戦災者を追悼する法要をお勤めします。どなたでもお参りください。

日時

平成30年8月15日(水) 午後1時～2時

場所

普仙寺本堂

次第

- 開式の辞
- 読経

- 焼香
- 回向
- 詠唱奉納 「光明摂取和讃」
- 閉式の辞

第53回 暁天講座

第53回

暁天講座

人生をもっと明るく、もっと深く。

7/18
水曜日



朗読 漁夫歌人 糟谷磯丸

岡田 善廣先生

(読みかき せんとら) 1948年田原市生まれ。海上高等学校卒業。9年から10年間、岡田の蔵書「しんぶん」館付に入る。1971年京都大学を卒業。山口立憲町移居。教育委員会より24年間在職。社会福祉委員会委員長、西工芸校長、温泉課長を歴任。2005年田原市市民活動区長。2009年から豊橋市市民活動会会長就任。

7/19
水曜日



朗読 困らないで生きる

水谷 雅豊先生

(読みかき まつと) 1968年8月15日名古屋市生まれ。1991年結婚して藤原市立富田町(町立)有職婦人となる。1995年富水産学(富水産)卒業。2001年に専攻科となる。2003年博士課程修了。卒業論文「困らないで生きる」をテーマとする。現在は専攻科人としてお茶を交えながら、富水産の発展を期して活動中。

7/20
金曜日



朗読 幸せはどこにあるのかな…

安井 隆同先生

(読みかき ひろどう) 1950年12月8日生まれ。1970年清教大学大学院にて仏教哲学及術士課程を卒業後、同年インディペンデント大学大学院に入学。宗教比較学専攻修士を修得。1999年に Doctor of Philosophy を授けられる。現在は大阪にある豊田中経院として法華を講ずるとして、各地で仏教講座を行っている。

平成30年 **7/18** (水)・**19** (木)・**20** (金)
(毎朝6時~7時)

入場無料

どなたでもお気軽にお越しください。

■会場/豊橋別院

(豊橋市花園町8番地)

※駐車場は「花園駐車場ビル」をご利用ください。

■主催/豊橋仏教会

お問合せ/090-9029-3135



去る6月22日、嘉禄の法難の日に、知恩院御廟前にて『選択集』通読を行いました。
第1章から第16章までの全部です。

参加者は伊勢教区蓮浄寺堤康雄上人・滋賀教区法蔵寺阿頼耶文雄上人・三河教区
法雲寺水谷雅豊さん・住職加藤良光と副住職加藤良全の5名でした。



平成30年6月22日嘉禄の法難『選択集』通読知恩院御廟拝殿にて

住職の短歌

平成29年に詠んだ短歌の続き([前回は平成30年5月号](#))を掲載します。

春四月総本山の御忌大会舞奉納を目の前で見る

田植えあと水面が光るその中を黄色帽子の子供が歩く

稲と麦三河平野の五月には黄緑色と黄金の色と

梅雨入りのその日に咲いた夏椿白く清楚な花びらがいい

梅雨晴れの朝陽を浴びて光ってる鉄砲百合の凜としたさま

六月の梅雨の晴れ間の伊吹山緑輝く王座の姿

夏至近く夕陽を浴びた梔子が甘い香りで僕を誘惑
蒲生野を見渡す丘の極楽寺狛下の祝辞頂いて読む
山頂は阿育王塔石塔寺諸仏諸菩薩拜んで歩く
帰り道薄いピンクの撫子が一輪二輪僕に微笑む
青い空黄色ひまわり夏の色君は今頃どうしているか
七月の薄雲掛かる伊吹山緑山肌清々として
ふた株の朱色花びら萩の花二人で見ればなおも楽しい

寺行事案内

盆大施餓鬼会 ぼんだいせがきえ

平成30年7月29日(土) 午後2時～午後6時

時間申し込みをして下さい。詳細は6月号にあります。

お盆の棚行 おぼんのたなぎょう

8月1日より15日まで

日程・時間は葉書にてご通知します。

お盆の迎え方

8月13日

1. 盆棚飾り

小机または膳引き板に真菰まこもの筵むしろまたは塵ごぎを敷き、仏壇の中らご先祖のお位牌をお移しして安置します。

天井より女竹または苧殻おがらを水平に吊るし、五如来の幡はた※1や、鬼燈ほおずきを掛けます。

お位牌の前には、香炉・灯明・花立て・霊供膳・水向け皿・溝萩みそはぎ※2・水の子みずのこ※3・茄子の牛・胡瓜の馬・野菜・果物・団子・おはぎ等をお供えます。

※1 幡はた

盆大施餓鬼の際にお渡しします。

※2 溝萩みそはぎ

水向けの為の草花・ミソハギ科の多年草で

淡紅紫色の六弁小花を長い穂状に密生させている。

溝萩がない場合は南天の葉で代用します。

※3 水の子みずのこ

茄子のサイの目切りと洗米を混ぜたものを蓮の葉に盛りつけます。

2. 提灯飾り

お迎え提灯・家紋提灯

3. 迎え火

先にお墓の前でタイマツを焚き、次ぎに自宅門前でタイマツを焚きます。

4. お供物

迎え団子・お水をお供えしてお精霊しょうろうさまをお迎えます。

8月14日

3度のお膳、菓子・果物・野菜など

8月15日

1. 3度のお膳、菓子・果物・野菜など

2. 送り火

先に自宅門前でタイマツを焚き、次ぎにお墓の前でタイマツを焚きます。

3. お供物

お供物なまものを普仙寺門前の納め所へ納めます。

8月16日

1. 灯籠流し

牟呂市場町の柳生川の河岸にて、夜7時より。初盆の方は無料。材料を8月13日に普仙寺で配布します。初盆以外の方は、材料代500円。本堂に置いておきます。

8月25日

1. 魂まつり（提灯納め）

豊橋仏教会主催行事。松葉公園にて午後5時より7時まで。納め料2,000円以上。